

札幌三角山放送局「月刊わっさむ」

札幌にわっさむの元気情報を発信



vol 12

和寒町の情報を札幌市民に向け発信し、交流人口の拡大と将来の移住・定住人口の拡大を目的に札幌三角山放送局で「月刊わっさむ」の放送をおこなっています。放送日は毎月第4火曜日午後2時～2時30分（30分間）です。

■「月刊わっさむ」10月22日 第31回放送

「わっさむ町 カボチャ尽くしツアー」参加者 札幌市 神田ひろこさんがゲスト出演

10月13日に実施された三角山放送局主催の「わっさむ町カボチャ尽くしツアー」に参加。「パンプキンフェスティバルがメインのツアーでしたが、買い物もたくさんできたほか、塩狩峠そばやカボチャ汁などの無料試食がたくさんでき、さらに景品もいただき、こんなに幸せでいいのかなって思うような気持ちになれました。和寒町の皆さんがいるいろいろな点で心遣いしてくれてすごうれしかったです。夏や冬の和寒町にも家族やお友達、みんなで行ってみたいです。」とお話いただきました。



■「月刊わっさむ」11月26日 第32回放送 中野奈緒子さん が電話中継



今年10月に元わっさむ担い隊の夫（中野利樹さん）と「オーガニック珈琲と雑貨 nido」をオープン。nidoとは鳥の巣という意味で、人が集まってゆっくりくつろいで楽しんでもらいたいという願いが込められています。

「おすすめは注文いただいてから豆を挽くオーガニック珈琲。また、カレーライスには和寒産のお米や食材をたくさん使っています。」とお店の魅力をPRしました。

「和寒町のかたに協力していただいて、和寒で仕事をできて感謝しています。町内のかたに喜んでもらうのはもちろん、町外のかたも集まって交流の場になればいいと思っています。ぜひお越しください。」と来町を呼びかけました。

■「月刊わっさむ」12月24日 第33回放送

加藤大平選手後援会 会長 塚崎 正さんが 電話中継

加藤大平選手後援会では、ソチ五輪応援団を派遣するなど加藤大平選手を全面的にバックアップ。加藤選手について、「前回のバンクーバー以来、クロスカントリースキーを強化し力をつけてきました。今回は個人でもメダルの可能性もあり、団体でも金メダルを狙ってほしい。」とお話いただきました。

また、「加藤選手は自分をよく分かっている選手。ソチに向け調整し自分の力を十分発揮して悔いのない戦いをしてもらいたいと思っています。出場する複合選手の中で唯一の北海道出身選手、加藤選手を北海道の皆さん応援してください。」と呼びかけました。



■「月刊わっさむ」

1月28日 第34回放送

総務課 村岡係長 が電話中継

2月1日にオープンした、和寒町農村体験交流滞在施設「エココテージ」について紹介しました。

「和寒町の農作業や自然を体験していただきたいと思い建設。LED照明や太陽光発電、暖房には地中熱を利用したヒートポンプを活用、環境にやさしいコテージです。ぜひ、皆さんご利用ください。お待ちしております。」と来町を呼びかけました。

◆放送を聴くためには

札幌（西区周辺地域）で聴くには、周波数 F M76. 2MHzに合わせてください。

和寒で見る・聴くには、三角山放送局のHP (<http://www.sankakuyama.co.jp>) からご覧になれます。また、過去の放送内容は、図書館で聴くことができます。

■番組のお問い合わせは 役場総務課まちづくり推進係 (TEL32-2421) まで